

白井市の議員報酬と議員数の関係 -近隣市・類似自治体との比較-

【数表でみると】

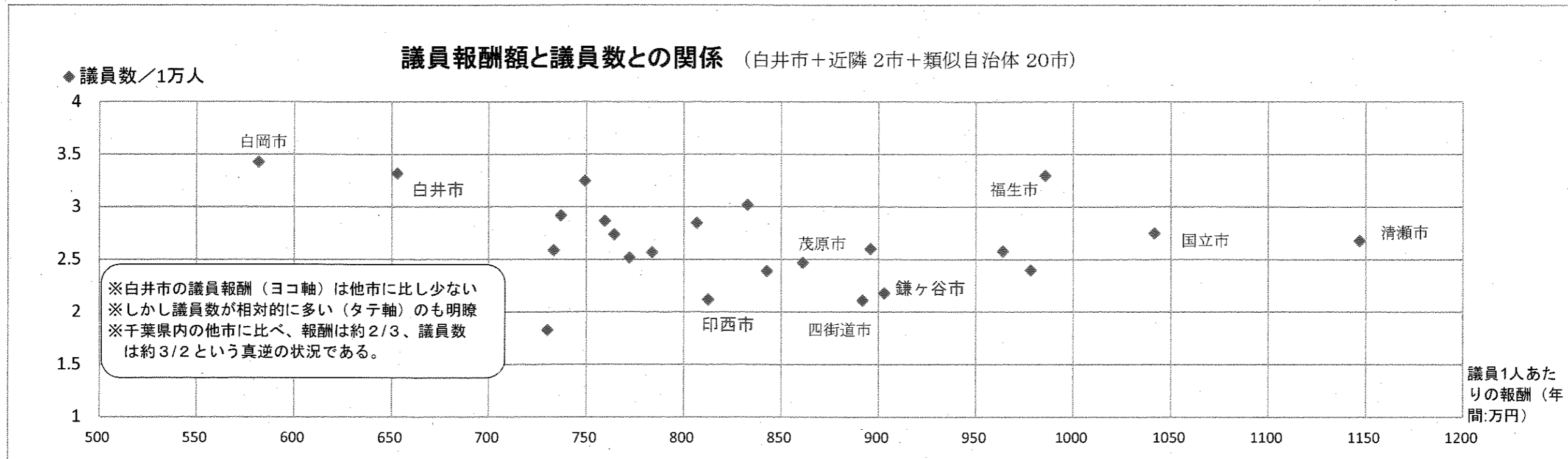
出所: 市提供資料「市議会議員定数に関する調査(R2.12.31)」

	白井市	印西市	鎌ヶ谷市	四街道市	茂原市	稲城市	東大和市	あきる野市	国立市	清瀬市	福生市	牛久市	龍ヶ崎市	守谷市	飯能市	志木市	桶川市	吉川市	鶴ヶ島市	北本市	蓮田市	日高市	白岡市
A.総報酬 (万円)	13,707	17,878	21,672	17,835	18,944	21,522	21,206	18,813	21,875	22,939	18,729	16,135	17,748	14,740	16,011	10,223	14,671	15,287	14,109	14,988	14,987	12,153	10,471
(議会費比率)	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.8	0.6	0.7	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7	0.6	0.8	0.8	0.7	0.7
B.議員定数	21	22	24	20	22	22	22	21	21	20	19	22	22	20	19	14	19	20	18	20	20	16	18
C.議員1人の報酬	653	813	903	892	861	978	964	896	1,042	1,147	986	733	807	737	843	730	772	764	784	833	749	760	582
議員数/1万人	3.32	2.12	2.18	2.11	2.47	2.40	2.58	2.60	2.75	2.68	3.30	2.59	2.85	2.92	2.39	1.83	2.52	2.74	2.57	3.02	3.25	2.87	3.43

*A.総報酬は議会費の基数である「報酬+期末手当+共済費」の「支出ベース」の合計である。C.議員1人あたりの報酬はその単純平均額(A/B)とした。

*議員数/1万人という指標は、人口比で議員数の多少が読みとれる指標である。

【グラフでみると】



◎ 現行の総報酬(議会費率 0.7%)を据え置くことを前提に、報酬UPの要請をみたとすれば、議員定数を削減せざるをえない。パターン3通りを考えた。

	白井市	プランA	プランB	プランC	印西市	鎌ヶ谷市
A.総報酬	13,707	13,707	13,707	13,707	17,878	21,672
B.議員定数	21	19	17	15	22	24
(定数削減率)		9.5%	19.0%	29.6%		
議員1人の報酬	653	721	806	913	813	903
(UP率)		10.4%	23.4%	39.8%		
議員数/1万人	3.32	3.00	2.68	2.37	2.12	2.18

